

ソフトウェアプレイガイド



アルバム めぐり

プレイ人数 1人～、大人数対応可

お好みの画像や映像を持ち寄り、手軽にスライド
ショーや動画鑑賞を楽しめるアプリ

 **TOYOMARU**

POINT

回想法

認知症緩和ケア

外部モニター

目次

1. アプリの概要	...	1 ページ
2. プレイモードの説明	...	1 ページ
3. 動画（映像）を見る	...	2 ページ
3-1. 動画（映像）を見る（再生開始まで）	...	2 ページ
外部メディアの取り扱いと注意	...	4 ページ
3-2. 動画（映像）を見る（再生中）	...	5 ページ
3-3. 動画（映像）を見る（再生終了時）	...	8 ページ
3-4. リモコン操作	...	9 ページ
4. アルバム写真を見る	...	10 ページ
4-1. アルバム写真を見る（再生開始まで）	...	10 ページ
再生ファイルリスト表示画面下部の 各種ボタンについて	...	12 ページ
設定画面内の各種ボタンについて	...	13 ページ
外部メディアの取り扱いと注意	...	14 ページ
4-2. アルバム写真を見る（再生中）	...	15 ページ
4-3. アルバム写真を見る（再生終了時）	...	19 ページ
4-4. リモコン操作	...	20 ページ
5. 施設紹介スライド	...	21 ページ
5-1. 施設紹介スライドの作成（事前準備）	...	21 ページ
画像ファイル名入力時の注意事項	...	23 ページ
説明文入力時の注意事項	...	23 ページ
ファイル保存時の注意事項	...	23 ページ
5-2. 施設紹介スライドの作成	...	24 ページ
外部メディアの取り扱いと注意	...	27 ページ
5-3. 施設紹介スライドの再生（再生開始まで）	...	29 ページ
外部メディアの取り扱いと注意	...	32 ページ
5-4. 施設紹介スライドの再生（再生中）	...	33 ページ
5-5. 施設紹介スライドの再生（再生終了時）	...	36 ページ
5-6. リモコン操作	...	37 ページ

1. アプリの概要

本アプリは、お手持ちの写真画像や動画を材料に、スライドショーや映像鑑賞をお楽しみいただくことができます。以下の 3 つの機能が装備されており、外部モニターを併用することで、レクリエーションや回想法、さらには自社プロモーションなど、様々な用途にお使いいただけます。

動画（映像）を見る：

スマートフォンやデジタルビデオカメラで撮影した動画ファイルが入った記憶メディアを接続することで、動画鑑賞を行うことができます。外出レクや各種イベントの「振り返り」など、回想法の一環としてもご活用いただけます。

アルバム写真を見る：

スマートフォンやデジタルカメラで撮影した写真画像が入った記憶メディアを接続することで、スライドショー形式のアルバム鑑賞を行うことができます。「動画（映像）を見る」と同様の使い方のほか、イラスト画像等を用いた紙芝居や、認知症トレーニングなどにもご活用いただけます。

施設紹介スライド：

写真画像と必要事項が記載された CSV ファイルが入った記憶メディアを接続することで、プロモーション用スライドを作成、再生することができます。施設見学者などの来訪者に対し、効果的に自社 PR を行うことができ、トレパチテーブルの非稼動時間を有効にご活用いただけます。

2. プレイモードの説明

本アプリには、以下の 3 つモードが存在します。

- ・「動画（映像）を見る」モード
- ・「アルバム写真を見る」モード
- ・「施設紹介スライド」モード

各モードの概要および特徴は、「1. アプリの概要」をご参照下さい。

3. 動画（映像）を見る

「動画（映像）を見る」モードでは、好みの動画ファイルを用いて、動画鑑賞を行うことができます。

3-1. 動画（映像）を見る（再生開始まで）

① 予め、USB メモリや SD カードなどの記憶メディア（以下、「外部メディア」）にお手持ちの動画ファイルを入れておきます。この際、以下の点をご確認下さい。

- ・使用する外部メディアの種類により、必要に応じて USB 対応カードリーダーをご用意下さい
- ・特殊なファイル形式（拡張子）の動画ファイルはご使用いただけない場合があります
- ・動画ファイルは、外部メディアのどの階層（フォルダ）に格納していただいても大丈夫です
- ・動画の内容を判別しやすいファイル名としておくことをおすすめします（日本語ファイル名も可）



（外部メディア）



（マルチカードリーダー）

② アプリ選択画面から「アルバムめぐり」を選択し、モード選択画面内の「動画（映像）を見る」を選択して「決定」をタッチします。モード選択画面の「戻る」をタッチすると、アプリ選択画面に戻ります。



（アプリ選択画面）



（モード選択画面）

- ③ 外部メディア接続確認画面が表示されますので、外部メディアをテーブル本体の USB ポートに接続します。動画ファイルの読み込みを速めるため、「USB3.0」のポートに接続して下さい。

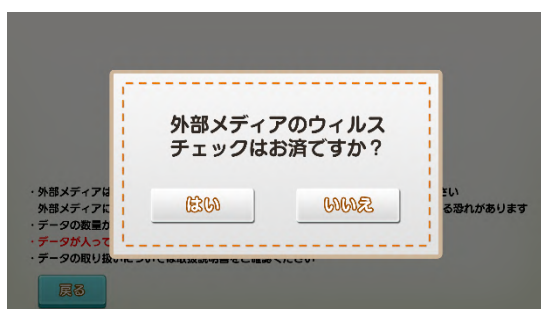


(外部メディア接続確認画面)

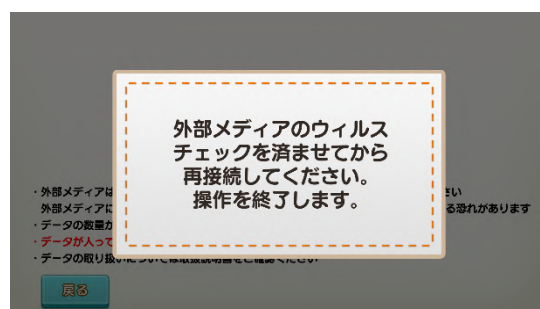


(USB3.0)

- ④ 外部メディアが USB ポートに接続されると、ウイルスチェック確認画面が表示されます。外部メディアのウイルスチェックが済んでいることを確認の上、「はい」をタッチします。この時、「いいえ」をタッチすると警告画面が表示されるとともに操作を終了し、②のモード選択画面に戻ります。



(ウイルスチェック確認画面)

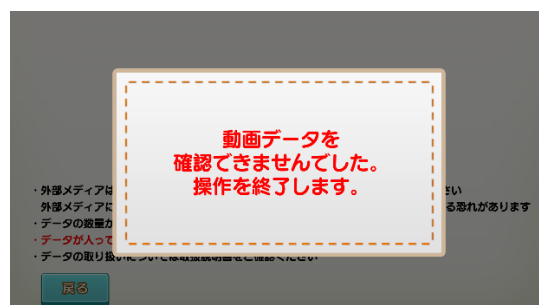


(警告画面)

- ⑤ ④で「はい」をタッチすると、外部メディアの中に動画ファイルがあることを示す確認画面が表示され、トレパチテーブルに動画ファイルが読み込まれます。この時、外部メディア内に動画ファイルがないなどの場合は警告画面が表示されるとともに操作を終了し、②のモード選択画面に戻ります。



(動画ファイルを確認できた場合)



(動画ファイルを確認できなかった場合)

- ⑥ 読み込まれた動画ファイルのリストが画面に表示されます。リストの中から再生したい動画を1つ選択して「決定」をタッチすると、再生が始まります。この時、「ループ再生」を有効にしておくと、選択した動画が繰り返し再生されます。



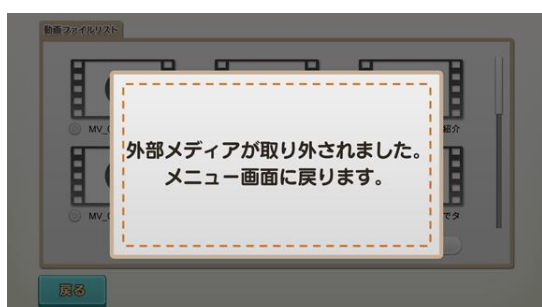
(動画ファイルリスト表示画面)



(再生が始まります)

【外部メディアの取り扱いと注意】

- ▼ 複数の外部メディアを同時に USB ポートに接続しないで下さい。動画データの読み込みが正しく行われない恐れがあります。
- ▼ 動画ファイルが確認されず、「動画データを確認できませんでした。操作を終了します。」の警告画面が表示された場合は、以下をご確認下さい。
 - ・外部メディアの中に動画ファイルが入っていない
 - ・動画ファイルが特殊な形式のため、読み込めない
 - ・外部メディアの接続不良／外部メディアが破損している など
- ▼ 動画ファイルが確認された後、本アプリを終了するまで外部メディアを取り外さないで下さい。アプリ使用中（再生前・再生中・再生終了時）に外部メディアが取り外された場合、以下の警告画面が表示されるとともに操作を終了し、モード選択画面に移行します。



(警告動画)



(モード選択画面)

3-2. 動画（映像）を見る（再生中）

再生中は、画面タッチもしくはリモコン使用のいずれかの方法で、画面を操作することができます。ここでは画面タッチによる操作について説明します。

※ リモコン操作については、「3-4. リモコン操作」（9ページ）を参照して下さい

◆ ボタンの表示／非表示

画面下部に表示されるボタンをタッチして画面を操作します。再生開始時に表示される「一時停止」・「回転」・「終了」の各ボタンは、10秒間経過すると非表示となり、画面のどこかをタッチすることでふたたび表示されます（10秒間経過するとふたたび非表示となります）。



（ボタン表示中）



（ボタン非表示）

◆ 一時停止

「一時停止」ボタンをタッチすると、再生中の動画が一時停止状態となります。一時停止中は、画面左上に「一時停止中」の文字が点滅表示され、画面左下の「再開」ボタンをタッチすることで一時停止が解除されます（一時停止状態は、「再開」ボタンをタッチするまで継続します）。



（「一時停止」ボタンをタッチ）



（「再開」ボタンをタッチ）

◆ 回転

「回転」ボタンをタッチすると、動画が右に90度回転します。以降、タッチするたびに右に90度回転し、4回タッチすると最初の状態に戻ります。縦長で撮影された動画を再生する場合に使用します。



（「回転」ボタンをタッチ）



（タッチするたび右へ90度回転）

◆ 終了

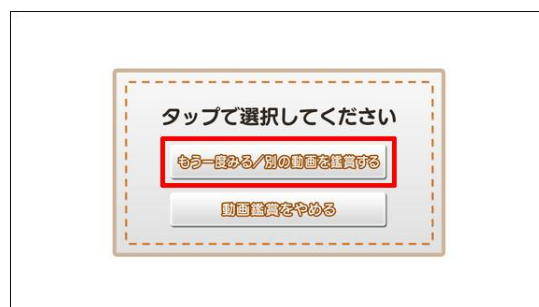
「終了」ボタンをタッチすることで、「もう一度みる／別の動画を鑑賞する」もしくは「動画鑑賞をやめる」のいずれかの操作を行うことができます。

【もう一度みる／別の動画を鑑賞する】

- ① 同じ動画をもう一度最初から見たい、もしくは別の動画を鑑賞したい場合は、「終了」ボタンをタッチした後、表示されたウィンドウ内の「もう一度みる／別の動画を鑑賞する」をタッチします。



（「終了」ボタンをタッチ）



（「もう一度みる／別の動画を鑑賞する」をタッチ）

- ② 動画ファイルリスト表示画面に戻ります。先ほどまで再生されていた動画が選択された状態となっていますので、同じ動画をもう一度最初から見たい場合はそのまま「決定」を、別の動画を鑑賞したい場合は、動画を選択し直してから「決定」をタッチします。



(同じ動画を見たい場合)



(別の動画を見たい場合)

【動画鑑賞をやめる】

- ① 動画鑑賞そのものを終了したい場合は、「終了」ボタンをタッチした後、表示されたウィンドウ内の「動画鑑賞をやめる」をタッチします。



(「終了」ボタンをタッチ)



(「動画鑑賞をやめる」をタッチ)

- ② 「アルバムめぐり」終了となり、終了画面が表示された後、アプリ選択画面に移行します。



(終了画面)



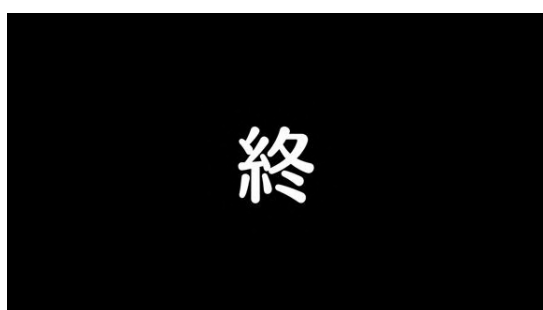
(アプリ選択画面)

3-3. 動画（映像）を見る（再生終了時）

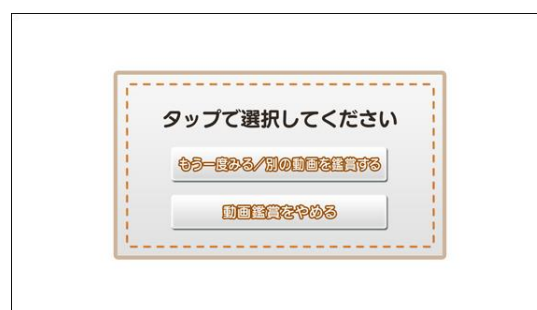
再生中と同様に、再生終了時も画面タッチもしくはリモコン使用のいずれかの方法で、画面を操作することができます。

※ リモコン操作の詳細については、「3-4. リモコン操作」（9ページ）を参照して下さい

再生終了後は、再生中に「終了」ボタンをタッチした場合と同様、「もう一度みる／別の動画を鑑賞する」もしくは「動画鑑賞をやめる」のいずれかの操作を行うことができます。以降の操作も、再生中に「終了」ボタンをタッチした場合と同様です。



（再生終了）



（いずれかをタッチ）

3-4. リモコン操作

再生中（3-2）および再生終了時（3-3）については、リモコンを使用して画面を操作することができます。外部モニターを併用する場合など、テーブル本体から離れた場所で画面を操作したい時にご使用下さい。

- ① リモコンに格納されている通信用 USB メモリをテーブル本体の USB ポートに接続し、リモコン本体の電源を入れます。



（リモコン本体と通信用 USB メモリ）



（リモコン本体の電源を入れる）

※ リモコンを使用しない時は、リモコン本体の電源を OFF にして下さい

- ② リモコンを使用して画面を操作します（再生中および再生終了時）。



（リモコンボタン）

①	③④で選択したテーブル画面上のボタン操作を確定する時に使用します
②	テーブル画面上のボタンの表示／非表示を切り替える時に使用します
③	テーブル画面上のボタンを選択する時に使用します（左もしくは上に移動）
④	テーブル画面上のボタンを選択する時に使用します（右もしくは下に移動）
⑤	使用しません

4. アルバム写真を見る

「アルバム写真を見る」モードでは、好みの画像ファイルを用いて、スライドショー形式のアルバム鑑賞を行うことができます。

4-1. アルバム写真を見る（再生開始まで）

- ① 予め、USB メモリや SD カードなどの外部メディアにお手持ちの画像ファイルを入れておきます。
この際、以下の点をご確認下さい。

- ・使用する外部メディアの種類により、必要に応じて USB 対応カードリーダーをご用意下さい
- ・特殊なファイル形式（拡張子）の画像ファイルはご使用いただけない場合があります
- ・画像ファイルは、外部メディアのどの階層（フォルダ）に格納していただいても大丈夫です
- ・画像の内容を判別しやすいファイル名としておくことをおすすめします（日本語ファイル名も可）



（外部メディア）



（マルチカードリーダー）

- ② アプリ選択画面から「アルバムめぐり」を選択し、モード選択画面内の「アルバム写真を見る」を選択して「決定」をタッチします。モード選択画面の「戻る」をタッチすると、アプリ選択画面に戻ります。

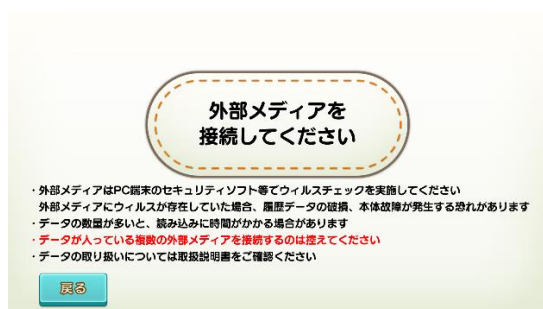


（アプリ選択画面）



（モード選択画面）

- ③ 外部メディア接続確認画面が表示されますので、外部メディアをテーブル本体の USB ポートに接続します。画像ファイルの読み込みを速めるため、「USB3.0」のポートに接続して下さい。

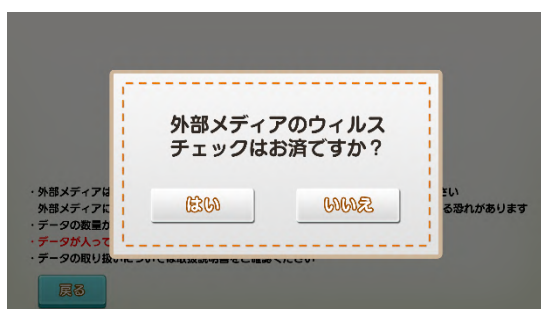


(外部メディア接続確認画面)

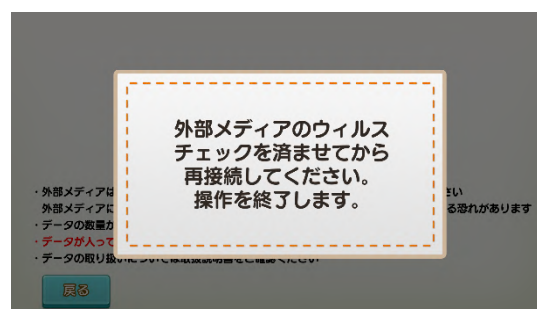


(USB3.0)

- ④ 外部メディアが USB ポートに接続されると、ウイルスチェック確認画面が表示されます。外部メディアのウイルスチェックが済んでいることを確認の上、「はい」をタッチします。この時、「いいえ」をタッチすると警告画面が表示されるとともに操作を終了し、②のモード選択画面に戻ります。

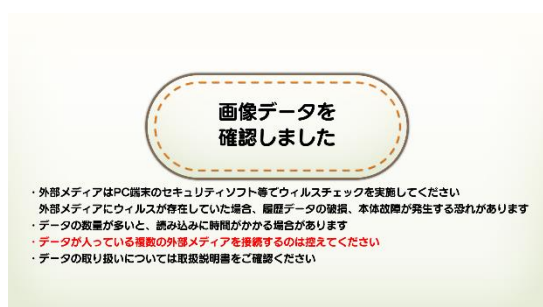


(ウイルスチェック確認画面)

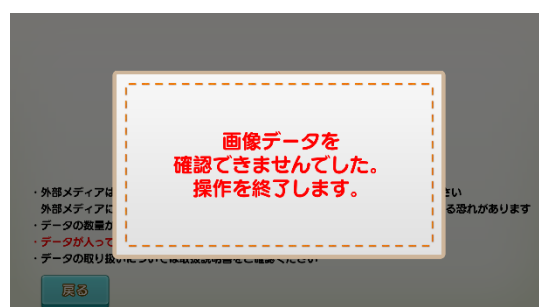


(警告画面)

- ⑤ ④で「はい」をタッチすると、外部メディアの中に画像ファイルがあることを示す確認画面が表示され、トレパチテーブルに画像ファイルが読み込まれます。この時、外部メディア内に画像ファイルがないなどの場合は警告画面が表示されるとともに操作を終了し、②のモード選択画面に戻ります。



(画像ファイルを確認できた場合)



(画像ファイルを確認できなかった場合)

- ⑥ 読み込まれた画像ファイルのリストが画面に表示されますので、リストの中から再生したい画像をタッチして選択します（複数可）。選択した画像をもう一度タッチすると、選択が解除されます。



（画像ファイルリスト表示画面）



（画像を選択します）

【再生ファイルリスト表示画面下部の各種ボタンについて】

「全部選択」ボタンをタッチすると、画像ファイルリスト表示画面に表示された画像をすべて選択することができます。また、画像が選択された状態で「全部解除」をタッチすると、すべての選択を解除することができます。

「範囲選択」ボタンをタッチすると範囲選択機能が有効となります。この状態で2つの画像を選択すると、その間にある画像をすべて選択することができます。画像が選択された状態では、「範囲選択」ボタンは使用できませんので、すべての選択を解除して「範囲選択」ボタンを有効にしてください。



（「全部選択」ボタン／「全部解除」ボタン）



（「範囲選択」ボタン）

- ⑦ アルバムの再生内容を設定します。自動再生の有無および再生時間、BGMの有無および種類、ループ再生の有無を設定することができます。

【設定画面内の各種ボタンについて】

「自動再生」ボタンをオンにすると、アルバムの再生中、一定秒数が経過すると自動的に次の画像に移行させることができます。「再生時間」のマムボタンで移行秒数を設定して下さい。

「BGM」ボタンをオンにすると、アルバム再生中に BGM を流すことができます。「BGM」ボタン下のリストからお好みの BGM を選択して下さい。

「ループ再生」ボタンをオンにすると、アルバムを繰り返し再生することができます。



(すべての設定がオフの状態)



(すべての設定がオンの状態)

- ⑧ 画像ファイルの選択と再生内容の設定を終えたら「決定」をタッチして下さい。アルバムの再生が始まります。



(「決定」をタッチ)



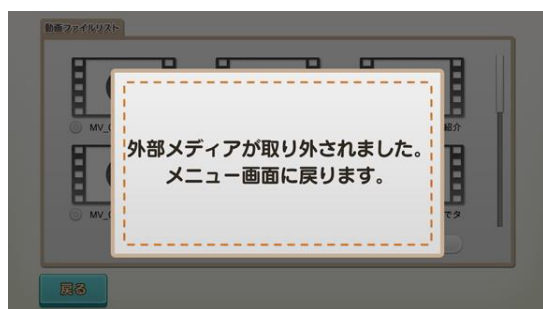
(アルバム再生開始)

【外部メディアの取り扱いと注意】

- ▼ 複数の外部メディアを同時に USB ポートに接続しないで下さい。画像データの読み込みが正しく行われない恐れがあります。
- ▼ 画像ファイルが確認されず、「画像データを確認できませんでした。操作を終了します。」の警告画面が表示された場合は、以下をご確認下さい。

【警告画面が表示されるケース】

- 外部メディアの中に画像ファイルが入っていない
 - 画像ファイルが特殊な形式のため、読み込めない
 - 外部メディアの接続不良／外部メディアが破損している など
- ▼ 画像ファイルが確認された後、本アプリを終了するまで外部メディアを取り外さないで下さい。アプリ使用中（再生前・再生中・再生終了時）に外部メディアが取り外された場合、以下の警告画面が表示されるとともに操作を終了し、モード選択画面に移行します。



(警告画面)



(モード選択画面)

4-2. アルバム写真を見る（再生中）

再生中は、画面タッチもしくはリモコン使用のいずれかの方法で、画面を操作することができます。ここでは画面タッチによる操作について説明します。

※ リモコン操作については、「4-4. リモコン操作」（20ページ）を参照して下さい

◆ ボタンの表示／非表示

画面下部に表示されるボタンをタッチして画面を操作します。再生開始時に表示される各ボタンは、10 秒間経過すると非表示となり、画面のどこかをタッチすることでふたたび表示されます（10 秒間経過するとふたたび非表示となります）。

手動再生時には、「戻る」・「回転」・「終了」・「進む」の各ボタンが、自動再生時には、「一時停止」・「回転」・「終了」の各ボタンが表示されます。



（ボタン表示中）※ 手動再生時



（ボタン非表示）

◆ 戻る／「進む」（手動再生時）

「戻る」ボタンをタッチすると、表示されている画像から一つ前の画像に戻ることができます。

「進む」ボタンをタッチすると、表示されている画像から一つ先の画像に進むことができます。



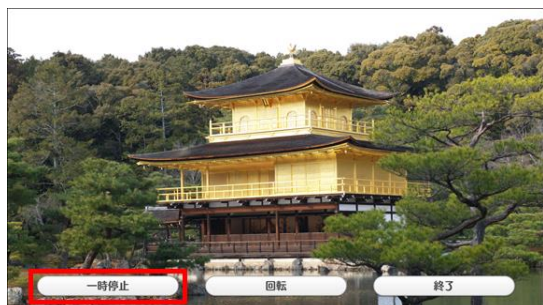
（「進む」で一つ先の画像へ）



（「戻る」で一つ前の画像へ）

◆ 一時停止（自動再生時）

「一時停止」ボタンをタッチすると、再生中のアルバムが一時停止状態となります。一時停止中は、画面左上に「一時停止中」の文字が点滅表示され、画面左下の「再開」ボタンをタッチすることで一時停止が解除されます（一時停止状態は、「再開」ボタンをタッチするまで継続します）。



（「一時停止」ボタンをタッチ）



（「再開」ボタンをタッチ）

◆ 回転（手動再生時・自動再生時）

「回転」ボタンをタッチすると、画像が右に90度回転します。以降、タッチするたびに右に90度回転し、4回タッチすると最初の状態に戻ります。縦長で撮影された画像を再生する場合に使用します。



（「回転」ボタンをタッチ）



（タッチするたび右へ90度回転）

◆ 終了（手動再生時・自動再生時）

「終了」ボタンをタッチすることで、「もう一度みる／別のアルバムを鑑賞する」もしくは「アルバム鑑賞をやめる」のいずれかの操作を行うことができます。

【もう一度みる／別のアルバムを鑑賞する】

- ① 同じアルバムをもう一度最初から見たい、もしくは別のアルバムを鑑賞したい場合は、「終了」ボタンをタッチした後、表示されたウィンドウ内の「もう一度みる／別のアルバムを鑑賞する」をタッチします。



（「終了」ボタンをタッチ）



（「もう一度みる／別の動画を鑑賞する」をタッチ）

- ② 画像ファイルリスト表示画面に戻ります。先ほどまで再生されていた画像が選択され、再生内容の設定もそのまま維持された状態となっていますので、同じアルバムを同じ再生内容でもう一度最初から見たい場合はそのまま「決定」を、別のアルバムを見たい場合や再生内容を変更したい場合は、画像の選択や再生内容の設定をやり直してから「決定」をタッチします。



（同じアルバムを見たい場合）



（内容を変更したい場合）

【アルバム鑑賞をやめる】

- ① アルバム鑑賞そのものを終了したい場合は、「終了」ボタンをタッチした後、表示されたウィンドウ内の「アルバム鑑賞をやめる」をタッチします。



（「終了」ボタンをタッチ）



（「アルバム鑑賞をやめる」をタッチ）

- ② 「アルバムめぐり」終了となり、終了画面が表示された後、アプリ選択画面に移行します。



（終了画面）



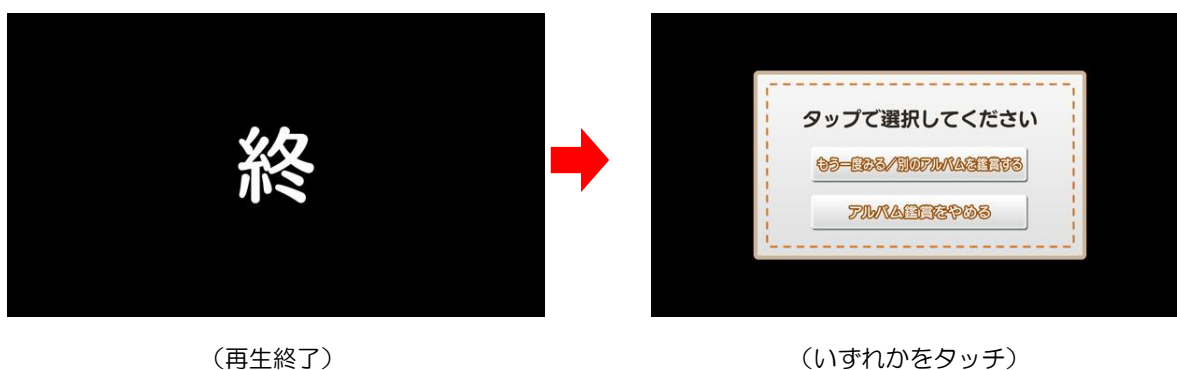
（アプリ選択画面）

4-3. アルバム写真を見る（再生終了時）

再生中と同様に、再生終了時も画面タッチもしくはリモコン使用のいずれかの方法で、画面を操作することができます。

※ リモコン操作の詳細については、「4-4. リモコン操作」（20ページ）を参照して下さい

再生終了後は、再生中に「終了」ボタンをタッチした場合と同様、「もう一度みる／別のアルバムを鑑賞する」もしくは「スライド紹介をやめる」のいずれかの操作を行うことができます。以降の操作も、再生中に「終了」ボタンをタッチした場合と同様です。



4-4. リモコン操作

再生中（4-2）および再生終了後（4-3）については、リモコンを使用して画面を操作することができます。外部モニターを併用する場合など、テーブル本体から離れた場所で画面を操作したい時に誤使用下さい。

- ① リモコンに格納されている通信用 USB メモリをテーブル本体の USB ポートに接続し、リモコン本体の電源を入れます。



（リモコン本体と通信用 USB メモリ）



（リモコン本体の電源を入れる）

※ リモコンを使用しない時は、リモコン本体の電源を OFF にして下さい

- ② リモコンを使用して画面を操作します（再生中および再生終了時）。



（リモコンボタン）

①	③④で選択したテーブル画面上のボタン操作を確定する時に使用します
②	テーブル画面上のボタンの表示／非表示を切り替える時に使用します
③	テーブル画面上のボタンを選択する時に使用します（左もしくは上に移動）
④	テーブル画面上のボタンを選択する時に使用します（右もしくは下に移動）
⑤	使用しません

5. 施設紹介スライド

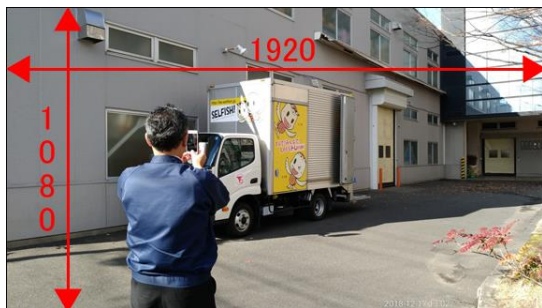
「施設紹介スライド」モードでは、お好みの画像ファイルと CSV ファイルを用いて、画像にテキストテロップを表示した形のスライドを作成・再生することができます。

5-1. 施設紹介スライドの作成（事前準備）

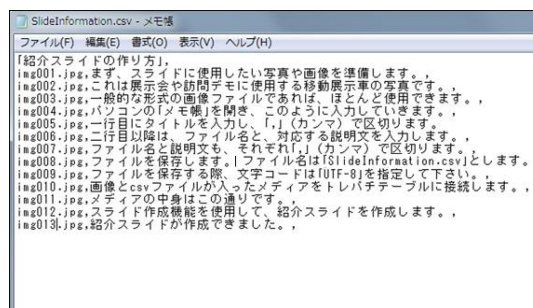
- ① 施設紹介スライドに使用したい画像を準備した後、パソコンでテキストファイル（「メモ帳」など）を開き、必要項目を入力していきます。画像は、トレパチテーブルに映し出した際の見映えを考慮し、画像編集ソフトなどを使用してサイズを 1920×1080 ピクセル（横長）に調整しておくことをおすすめします。

【テキストファイルに入力する必要項目】

- ・スライドのタイトル
- ・最初に表示したい画像のファイル名および画像内に表示する説明文
- ・2 番目に表示したい画像のファイル名および画像内に表示する説明文
- ・（以降、準備した画像の数だけ順に入力していきます）

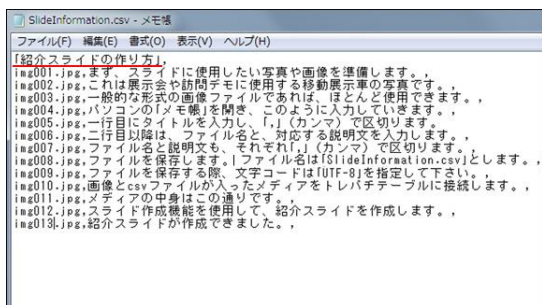


（画像の推奨サイズ）

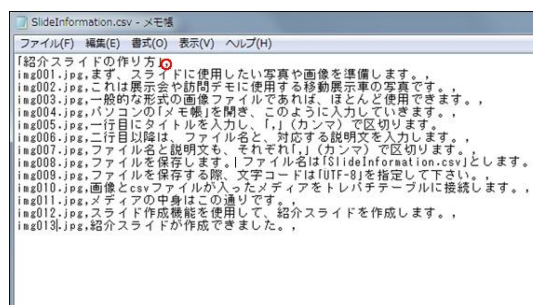


（テキストファイルに必要項目を入力）

- ② 一行目にスライドのタイトル名を入力し、行末にカンマ（「,」）を入力します。

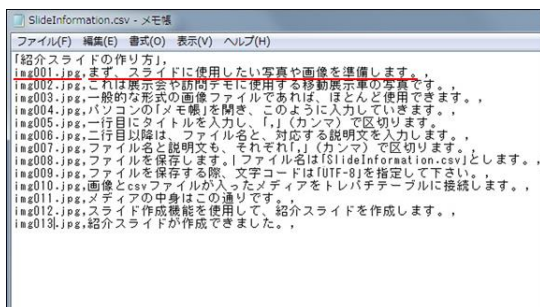


（一行目にタイトルを入力）

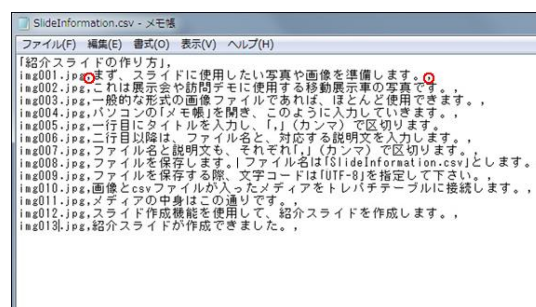


（行末にカンマを入力）

- ③ 最初に表示したい画像のファイル名および画像内に表示する説明文を二行目に入力します。
ファイル名と説明文の区切り位置および行末にはカンマ(「,」)を入力します。

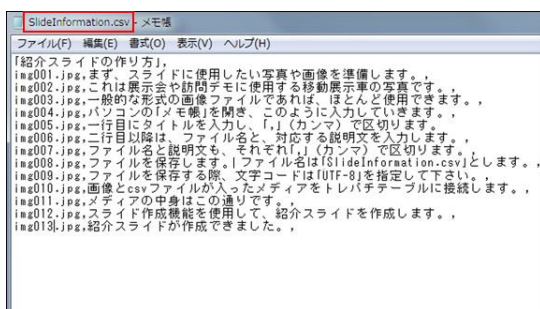


(ファイル名と説明文を入力)

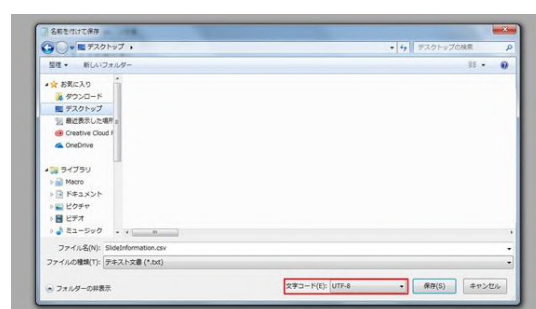


(区切りと行末にカンマを入力)

- ④ 同様に、すべての画像ファイル名と説明文を入力した後、「SlideInformation.csv」という名称で保存します。この時、文字コードには「UTF-8」を指定するようにして下さい。



(「SlideInformation.csv」として保存)



(「UTF-8」を指定する)

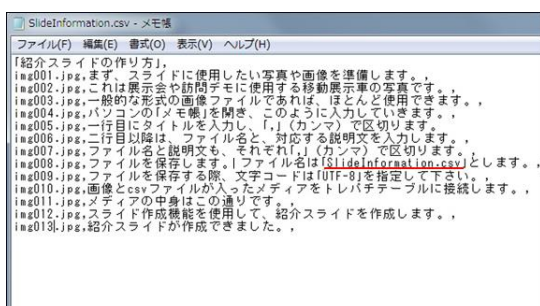
【画像ファイル名入力時の注意事項】

ここで作成する CSV ファイルは、外部メディア内の最上位階層に保存します（「5-2. 施設紹介スライドの作成」参照）。画像と CSV ファイルを共に最上位階層に保存する場合は画像ファイル名のみを、画像をフォルダに格納するなど別階層に置く場合はファイル名の前にパスを入力します。

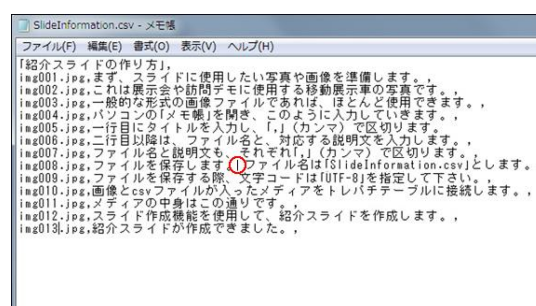
画像ファイルの保存方法	画像ファイル名の記載方法
外部メディアの最上位階層に保存する場合	img001.jpg
外部メディア内の「image」フォルダに保存する場合	image¥img001.jpg

【説明文入力時の注意事項】

- ・区切り位置と行末にカンマが入力されていないと、テキストテロップが正しく表示されません。
- ・説明文は全角 50 文字まで表示できます（全角 25 文字×2 行、半角 2 文字で全角 1 文字相当）
- ・「|」（全角）および「|」（半角）を入力することで文章を改行することができます（改行文字は次行の冒頭に、1 文字としてカウントされます）



（半角入力の一例）



（改行を入力）

【ファイル保存時の注意事項】

- ・「SlideInformation.csv」以外のファイル名では、正しく動作しません。
- ・「UTF-8」以外の文字コードを指定すると、読み込み時に文字化けする恐れがあります

5-2. 施設紹介スライドの作成

① 予め、USB メモリや SD カードなどの記憶メディア（以下、「外部メディア」）に、準備した画像ファイルと「SlideInformation.csv」を入れておきます。この際、以下の点をご確認ください。

- 修正バックアップ用として、「SlideInformation.csv」はパソコン内にも残すようにして下さい
- 使用する外部メディアの種類により、必要に応じて USB 対応カードリーダーをご用意下さい
- CSV ファイルは外部メディアの最上位階層（root フォルダ）に配置して下さい
- 特殊なファイル形式（拡張子）の画像ファイルはご使用いただけない場合があります
- 画像ファイルは、外部メディアのどの階層（フォルダ）に格納していただいても大丈夫です（ただし正しくパスを指定する必要があります ⇒ 23 ページ）



（外部メディア）



（マルチカードリーダー）

② アプリ選択画面から「アルバムめぐり」を選択します。モード選択画面内の「施設紹介スライド」をタッチすると吹き出しが現れますので、「紹介スライドを作成する」を選択して「決定」をタッチします。モード選択画面の「戻る」をタッチすると、アプリ選択画面に戻ります。

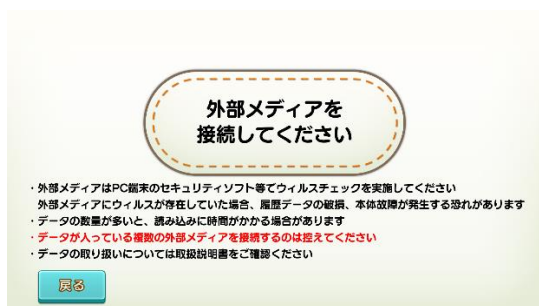


（アプリ選択画面）



（モード選択画面）

- ③ 外部メディア接続確認画面が表示されますので、外部メディアをテーブル本体のUSBポートに接続します。画像ファイルの読み込みを速めるため、「USB3.0」のポートに接続して下さい。

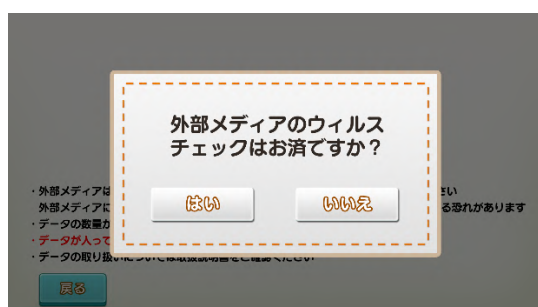


(外部メディア接続確認画面)

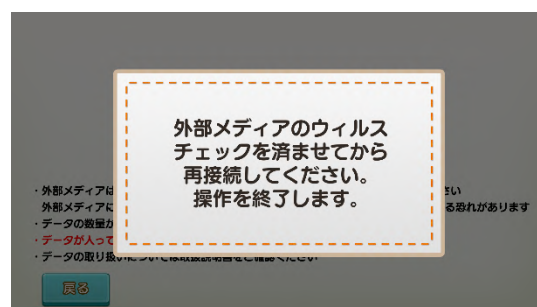


(USB3.0)

- ④ 外部メディアがUSBポートに接続されると、ウイルスチェック確認画面が表示されます。外部メディアのウイルスチェックが済んでいることを確認の上、「はい」をタッチします。この時、「いいえ」をタッチすると**警告画面**が表示されるとともに操作を終了し、②のモード選択画面に戻ります。

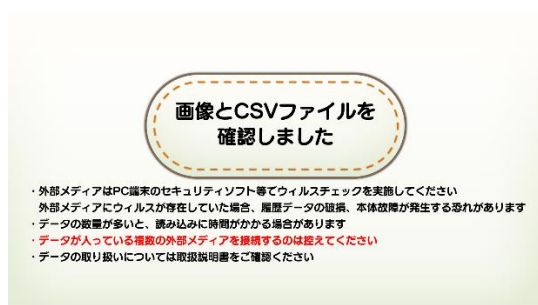


(ウイルスチェック確認画面)

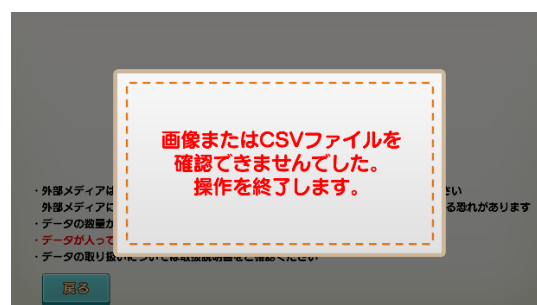


(警告画面)

- ⑤ ④で「はい」をタッチすると、外部メディアの中に画像ファイルと「SlideInformation.csv」があることを示す確認画面が表示され、トレパチテーブルに各ファイルが読み込まれます。この時、外部メディア内に画像ファイルや「SlideInformation.csv」がないなどの場合は**警告画面**が表示されるとともに操作を終了し、②のモード選択画面に戻ります。

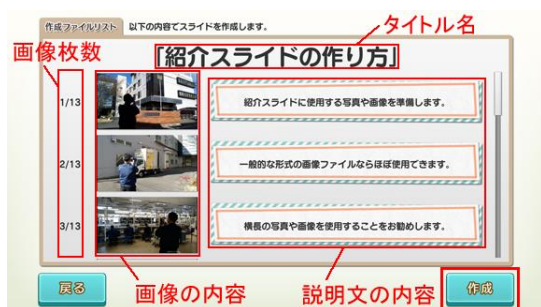


(画像ファイルを確認できた場合)

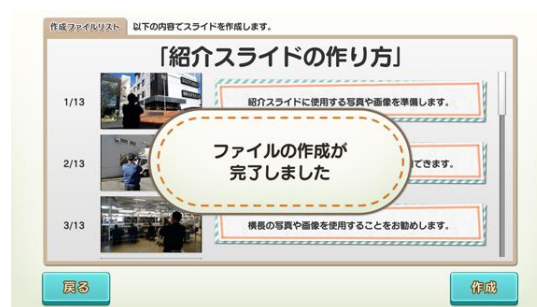


(画像ファイルを確認できなかった場合)

- ⑥ 画像ファイルと「SlideInformation.csv」に記載された説明文がテーブル本体に読み込まれ、画面に表示されますので画像数や説明文との組み合わせ等、内容を確認します。内容確認後、「作成」ボタンをタッチするとスライドが作成されます。

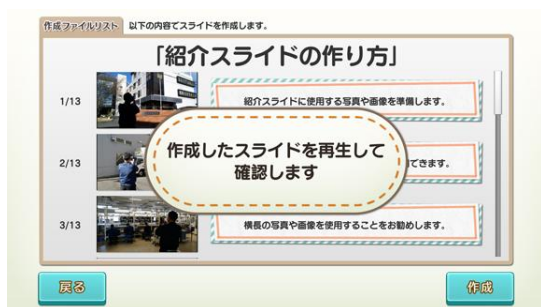


(内容を確認して「作成」ボタンをタッチ)

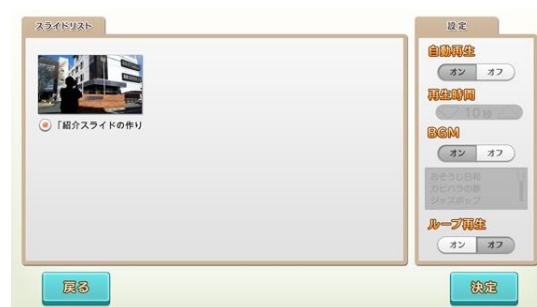


(「作成」ボタンをタッチ)

- ⑦ 確認再生画面が表示されますので、作成したスライドを選択して「決定」ボタンをタッチします。スライドが再生されますので、内容に問題がないか確認し、問題なければスライドの作成は完了となります。



(確認再生画面)



(「決定」ボタンをタッチ)

スライドが作成されると、外部メディアの最上位階層に「タイトル名.slide」(制御ファイル) および「SlideInformation.csv.back1」(バックアップファイル) が生成され、「SlideInformation.csv」は削除されます。

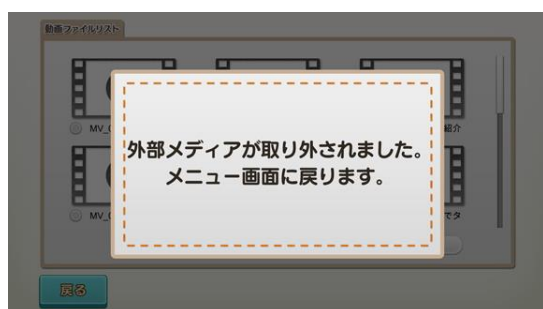
※ 制御ファイルはスライドの再生時に必要となりますので、削除しないで下さい

【外部メディアの取り扱いと注意】

- ▼ 複数の外部メディアを同時に USB ポートに接続しないで下さい。画像データ等の読み込みが正しく行われない恐れがあります。
- ▼ 画像ファイルまたは「SlidelInformation.csv」が確認されず、「画像データまたは CSV ファイルを確認できませんでした。操作を終了します。」の警告画面が表示された場合は、以下をご確認下さい。

【警告画面が表示されるケース】

- 外部メディアの中に画像ファイルが入っていない／足りない
 - 外部メディアの最上位階層に「SlidelInformation.csv」が入っていない
 - 「SlidelInformation.csv」内の画像ファイルのパスの記述が違っている
 - 外部メディアの接続不良／外部メディアが破損している など
- ▼ 画像ファイルおよび「SlidelInformation.csv」が確認された後、本アプリを終了するまで外部メディアを取り外さないで下さい。アプリ使用中（作成時・再生中・再生終了後）に外部メディアが取り外された場合、以下の警告画面が表示されるとともに操作を終了し、モード選択画面に移行します。



(警告動画)



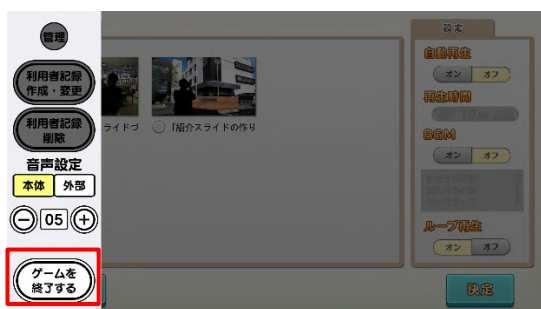
(モード選択画面)

【スライドの内容を修正する場合】

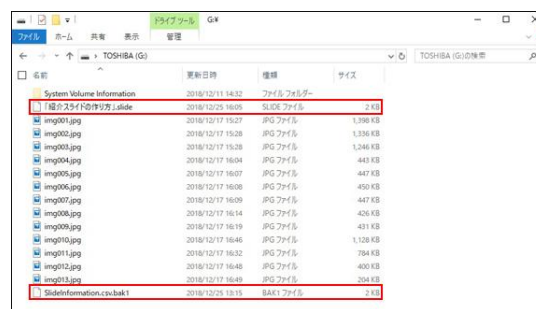
前記⑥⑦において、スライドの内容を修正したい場合は、画面左端より管理画面を引き出し、「ゲームを終了する」ボタンをタッチしてアプリを終了させます。

外部メディアをテーブル本体から取り外してパソコンに接続し、外部メディア内の「タイトル名.slide」（制御ファイル）と「SlideInformation.csv.back1」（バックアップファイル）を削除します。

パソコン内に保存してある修正バックアップ用の「SlideInformation.csv」を開き、記述内容を修正して上書き保存した後、24 ページの①から操作をやり直します。



（管理画面の「ゲームを終了する」をタッチ）



（外部メディア内のファイルを削除）

5-3. 施設紹介スライドの再生（再生開始まで）

① 予め、「5-2.施設紹介スライドの作成（24 ページ）」で準備した画像と制御ファイルが入った外部メディアを用意します。この際、以下の点をご確認下さい。

- ・使用する外部メディアの種類により、必要に応じて USB 対応カードリーダーをご用意下さい
- ・制御ファイルは外部メディアの最上位階層から移動させないで下さい
- ・画像ファイルの格納場所を移動したり、フォルダ名を変更したりしないで下さい



（外部メディア）



（マルチカードリーダー）

② アプリ選択画面から「アルバムめぐり」を選択します。モード選択画面内の「施設紹介スライド」をタッチすると吹き出しが現れますので、「紹介スライドを再生する」を選択して「決定」をタッチします。モード選択画面の「戻る」をタッチすると、アプリ選択画面に戻ります。

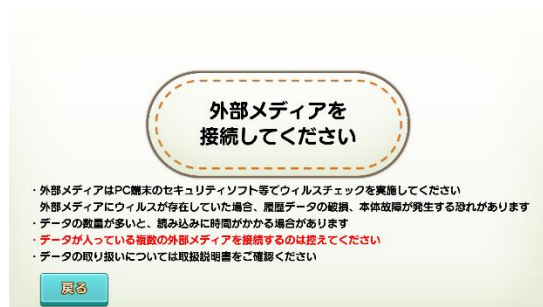


（アプリ選択画面）



（モード選択画面）

- ③ 外部メディア接続確認画面が表示されますので、外部メディアをテーブル本体の USB ポートに接続します。画像ファイル等の読み込みを速めるため、「USB3.0」のポートに接続して下さい。

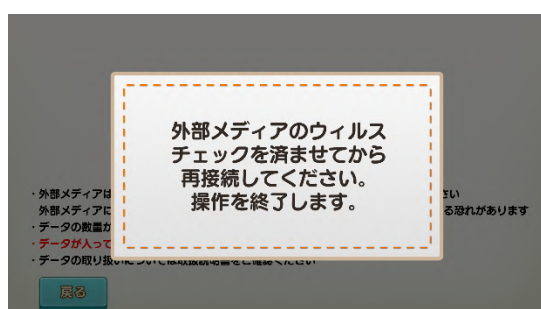


(外部メディア接続確認画面)

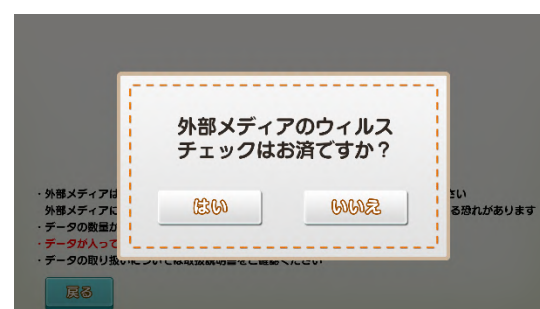


(USB3.0)

- ④ 外部メディアが USB ポートに接続されると、ウィルスチェック確認画面が表示されます。外部メディアのウィルスチェックが済んでいることを確認の上、「はい」をタッチします。この時、「いいえ」をタッチすると警告画面が表示されるとともに操作を終了し、②のモード選択画面に戻ります。



(ウィルスチェック確認画面)

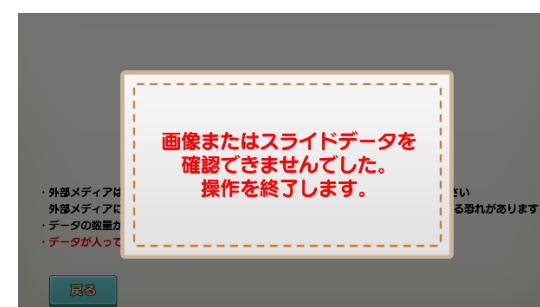


(警告画面)

- ⑤ ④で「はい」をタッチすると、外部メディアの中に画像ファイルと制御ファイルがあることを示す確認画面が表示され、テーブル本体に各ファイルが読み込まれます。この時、外部メディア内に画像ファイルや制御ファイルがないなどの場合は警告画面が表示されるとともに操作を終了し、②のモード選択画面に戻ります。



(画像ファイルを確認できた場合)



(画像ファイルを確認できなかった場合)

- ⑥ 読み込まれたスライドのリストが画面に表示されますので、リストの中から再生したいスライドを1つ選択します。



(スライドリスト表示画面)



(スライドを選択)

- ⑦ 紹介スライドの再生内容を設定します。自動再生の有無および再生時間、BGMの有無および種類、ループ再生の有無を設定することができます。

【設定画面内の各種ボタンについて】

「自動再生」ボタンをオンにすると、スライドの再生中、一定秒数が経過すると自動的に次の画像に移行させることができます。「再生時間」の▼▲ボタンで移行秒数を設定して下さい。

「BGM」ボタンをオンにすると、スライド再生中に BGM を流すことができます。「BGM」ボタン下のリストからお好みの BGM を選択して下さい。

「ループ再生」ボタンをオンにすると、スライドを繰り返し再生することができます。



(すべての設定がオフの状態)



(すべての設定がオンの状態)

- ⑧ スライドの選択と再生内容の設定を終えたら「決定」をタッチして下さい。紹介スライドの再生が始まります。



（「決定」をタッチ）



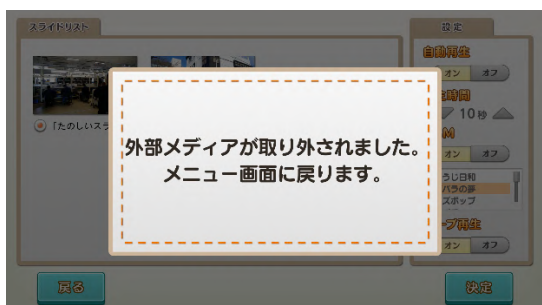
（紹介スライド再生開始）

【外部メディアの取り扱いと注意】

- ▼ 複数の外部メディアを同時に USB ポートに接続しないで下さい。画像データの読み込みが正しく行われない恐れがあります。
- ▼ 画像ファイル等が確認されず、「画像またはスライドデータを確認できませんでした。操作を終了します。」の警告画面が表示された場合は、以下をご確認下さい。

【警告画面が表示されるケース】

- ・ 外部メディアの中に画像ファイルもしくは制御ファイルが入っていない
 - ・ 画像ファイルもしくは制御ファイルの置かれている階層を移動した／フォルダ名を変更した
 - ・ 外部メディアの接続不良／外部メディアが破損している など
- ▼ 画像ファイルおよび制御ファイルが確認された後、本アプリを終了するまで外部メディアを取り外さないで下さい。アプリ使用中（再生前・再生中・再生終了時）に外部メディアが取り外された場合、以下の警告画面が表示されるとともに操作を終了し、モード選択画面に移行します。



（警告動画）



（モード選択画面）

5-4. 施設紹介スライドの再生（再生中）

再生中は、画面タッチもしくはリモコン使用のいずれかの方法で、画面を操作することができます。ここでは画面タッチによる操作について説明します。

※ リモコン操作については、「5-6. リモコン操作」（37ページ）を参照して下さい

◆ ボタンの表示／非表示

画面下部に表示されるボタンをタッチして画面を操作します。再生開始時に表示される各ボタンは、10 秒間経過すると非表示となり、画面のどこかをタッチすることでふたたび表示されます（10 秒間経過するとふたたび非表示となります）。

手動再生時には、「戻る」・「終了」・「進む」の各ボタンが、自動再生時には、「一時停止」・「終了」の各ボタンが表示されます。



（ボタン表示中）※ 手動再生時



（ボタン非表示）

◆ 戻る／「進む」（手動再生時）

「戻る」ボタンをタッチすると、表示されている画像から一つ前の画像に戻ることができます。「進む」ボタンをタッチすると、表示されている画像から一つ先の画像に進むことができます。



（「進む」で一つ先の画像へ）



（「戻る」で一つ前の画像へ）

◆ 一時停止（自動再生時）

「一時停止」ボタンをタッチすると、再生中のスライドが一時停止状態となります。一時停止中は、画面左上に「一時停止中」の文字が点滅表示され、画面左下の「再開」ボタンをタッチすることで一時停止が解除されます（一時停止状態は、「再開」ボタンをタッチするまで継続します）。



（「一時停止」ボタンをタッチ）



（「再開」ボタンをタッチ）

◆ 終了（手動再生時・自動再生時）

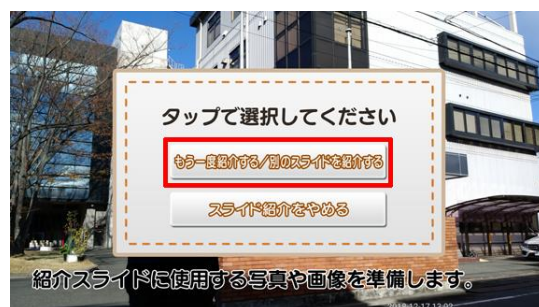
「終了」ボタンをタッチすることで、「もう一度紹介する／別のスライドを紹介する」もしくは「スライド紹介をやめる」のいずれかの操作を行うことができます。

【もう一度紹介する／別のスライドを紹介する】

- ① 同じ紹介スライドをもう一度最初から再生する、もしくは別の紹介スライドを再生したい場合は、「終了」ボタンをタッチした後、表示されたウィンドウ内の「もう一度紹介する／別のスライドを紹介する」をタッチします。



（「終了」ボタンをタッチ）



（「もう一度紹介する／別のスライドを紹介する」をタッチ）

- ② スライドリスト表示画面に戻ります。先ほどまで再生されていたスライドが選択され、再生内容の設定もそのまま維持された状態となっていますので、同じスライドを同じ設定でもう一度最初から再生したい場合はそのまま「決定」を、別のスライドを再生したい場合や再生内容の設定を変更したい場合は、スライドの選択や再生内容の設定をやり直してから「決定」をタッチします。



(同じ紹介スライドを再生したい場合)



(内容を変更したい場合)

【スライド紹介をやめる】

- ① スライド紹介そのものを終了したい場合は、「終了」ボタンをタッチした後、表示されたウィンドウ内の「スライド紹介をやめる」をタッチします。



(「終了」ボタンをタッチ)



(「スライド紹介をやめる」をタッチ)

- ② 「アルバムめぐり」終了となり、終了画面が表示された後、アプリ選択画面に移行します。



(終了画面)



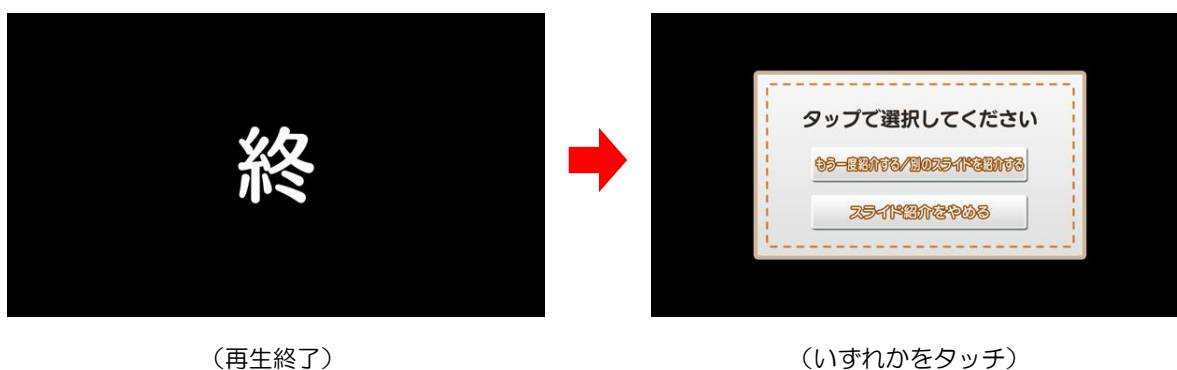
(アプリ選択画面)

5-5. 施設紹介スライドの再生（再生終了時）

再生中と同様に、再生終了時も画面タッチもしくはリモコン使用のいずれかの方法で、画面を操作することができます。

※ リモコン操作の詳細については、「5-6. リモコン操作」（37ページ）を参照して下さい

再生終了後は、再生中に「終了」ボタンをタッチした場合と同様、「もう一度紹介する／別のスライドを紹介する」もしくは「スライド紹介をやめる」のいずれかの操作を行うことができます。以降の操作も、再生中に「終了」ボタンをタッチした場合と同様です。



5-6. リモコン操作

再生中（5-4）および再生終了後（5-5）については、リモコンを使用して画面を操作することができます。外部モニターを併用する場合など、テーブル本体から離れた場所で画面を操作したい時にご使用下さい。

- ① リモコンに格納されている通信用 USB メモリをテーブル本体の USB ポートに接続し、リモコン本体の電源を入れます。



（リモコン本体と通信用 USB メモリ）



（リモコン本体の電源を入れる）

※ リモコンを使用しない時は、リモコン本体の電源を OFF にして下さい

- ② リモコンを使用して画面を操作します（再生中および再生終了時）。



（リモコンボタン）

①	③④で選択したテーブル画面上のボタン操作を確定する時に使用します
②	テーブル画面上のボタンの表示／非表示を切り替える時に使用します
③	テーブル画面上のボタンを選択する時に使用します（左もしくは上に移動）
④	テーブル画面上のボタンを選択する時に使用します（右もしくは下に移動）
⑤	使用しません